



# 指扇中だより



藍の花 アジサイ

= 自信と誇りに満ちた指中生 =

〒331-0078 さいたま市西区西大宮 3-31-1 電話 048(624)6234 FAX 048(624)2479

## 『真っ赤な林檎にお願い』

校長 おおこうちのりかず 大河内 範一



先日、ある先生からリンゴをいただいた。信州産の大きなリンゴだ。「形が不揃いなので安価ですが、味は一級品と変わらないんですよ。」という説明があったが、確かに個性的な形ばかりだった。その日の夕食後に早速食べてみたところ、新鮮でみずみずしく、甘酸っぱい味が口中に広がった。過去に信州を旅した時の楽しい思い出を回想しながら、「やっぱりリンゴって美味しいな。」と再確認したひとときだった。

次の休日に、このリンゴを使ってスイーツをつくった。我が家ではよく「アップルパイ」が登場するのだが、今回は信州リンゴの美味しさに敬意を表し、インターネットで調べた「ガトーインビジブル」という聞いたことのない名称で、「スイーツの新星」とも言われ、フランスで大流行している洋菓みに挑戦することにした。ただ、スイーツをつくると偉そうに書いたものの、私はパティシエ的な立場ではなく、リンゴの皮を片付けたり、美味しくなあれと願ったりするアシスタント的な役割だったことは否めない。調べたレシピを勝手にアレンジしつつ調理し、焼き上がったスイーツを味見してみると、ほどよく火が通ったリンゴの食感にバターやラム酒の風味がプラスされ、優しい味に仕上がっており、自然と笑顔になった。とにかく、この数日間、我が家はリンゴの味と香りを楽しんだだけでなく、スイーツ談義にも花が咲き、幸せな時間を過ごすことができたのである。

食べ物に関連した話であるが、職場で来客があった際、用事を終えて帰りかけたお客さんに対して、自分の手元にあるキャンデーを1粒2粒差し上げることがある。その瞬間、なんとも言えない優しい笑顔がこぼれる。高級菓子には程遠いのだが、小さなキャンデーだって、人の心に温かさを与えてくれることについては決して負けていない。

「日常の当たり前に、一番幸せを感じる」という人も多い。お気に入りの服を着ている時、好きな音楽を聴いている時、鉢植えの花が咲いた時、素敵なデザインの文房具を買った時、前よりちょっと成長した時、ありがたうって言われた時、空がよく晴れている時、夕陽がきれいな時、虹を見た時……。

幸せって、自分たちの身近なところにたくさんあるんだなと思う。小さな幸せを探しながら、また前に進んでいこう。

